

かもしか 3 歳児

令和5年1月17日(火)

文責 長沼由美

新しい年が始まりました。お正月には年末に子どもたちが出した年賀状も届いたことと思います。3歳児としての生活も残り約3ヶ月です。1日1日を楽しく、3歳児らしく元気いっぱいにご過ごしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

「もうすぐ 年中児さんだもん！！」～魔法の言葉のように～

年末から年始の休みも終わり、子どもたちもようやく生活リズムが整ってきています。朝の係活動や給食当番などもその日の様子に合わせて今までと同じように行っています。朝の係活動のなか、茶太郎当番では、鶏の餌切りで包丁を使って切っています。年長、年中は包丁で切っていますが年少である3歳児はまだ使っていませんでした。「もうすぐ、私たちも年中児さんだもんね！包丁を使って一緒に切ってみようか？」と子どもたちに提案してみると「うん！包丁使ってできるよ」「年中さんになるもんね～」という子どもたち。当番が1週間ごとにグループで交替していくのでまだ全員が茶太郎当番で包丁を使う番に回って来ていませんが、やる気満々！包丁を使うときの約束などを伝えてから、私たち保育者がついていながらゆっくりと使用して切っています。包丁はしっかりと握り、添える反対の手を猫の手にして指を切らない様にしていくことを伝え取り組んでみますが、子どもたちも約束を分かって、実際に包丁を使ってみると始めはなかなか難しいようでした。でも、子どもたちなりにやる気と楽しみをもってきているのを見ていて感じます。「もうすぐ、年中児さんだもん！！」の魔法のような言葉が、今の子どもたちのやる気を色々な場面で高めてくれています。その言葉で急に笑顔になったり、お手伝いやグループ活動などを張り切ってみたりと、また1つ上のお兄さん、お姉さんとして成長できることに憧れを持っているのだと思います。ひとり一人が自分のペースで前へ前へと前進しています。色々なことにぶつかり、思うようにいかないことに泣いたり、葛藤したりもしています。しかし、その時に話を聞いて、一緒に向き合い、考えていきたいと思っています。13名の子どもたちが「年中児さん」への期待を残りの保育の中でより高められるように努めたいと思います。



風揚げしたよ！！
年少さんみんなで
ポーズ☆☆☆



0

